

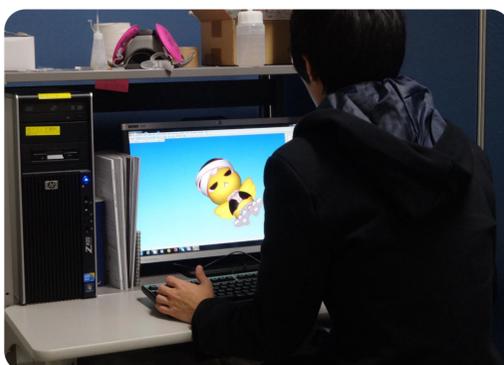
3Dプリンティングによるフィギュア製作

ガルーダくんができるまで

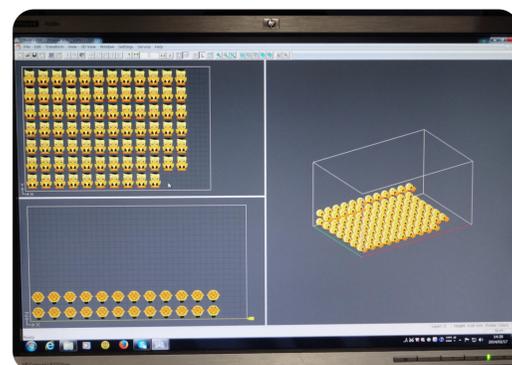
インドネシアに伝わる伝説の鳥ガルーダをモチーフにフィギュア200体を製作した。スケッチから最終出力まで非常に短時間で出力でき、既存の工作方法にはない、3Dプリンタならではの新しい工作事例を紹介する。今回は全長30mm、200体のガルーダフィギュアをスケッチ、データ作成、サンプル出力、本出力までの工程を解説する。



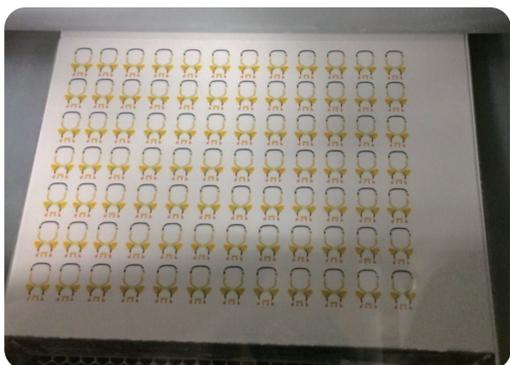
スケッチの段階で3Dデータの面構成に破綻が生じないようにスケッチc



スケッチを元にモデリングし3Dデータを作成。色設定も同時に行う。



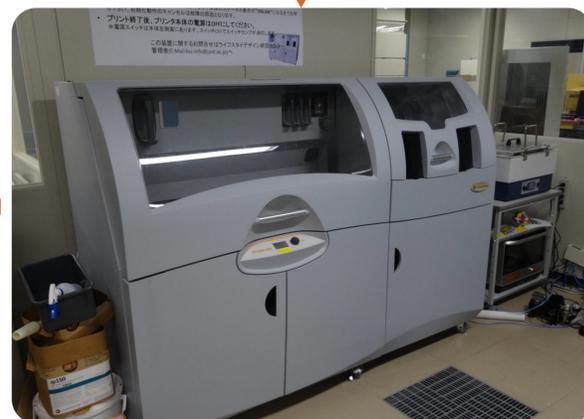
取り出す際の効率を考え、無駄のないネスティング(配置)を行う。



サンプルに問題がないかを確認し、本出力を行う。



本出力前に、サイズ、色味を確認するためサンプル出力を行う。



センター保有のフルカラー出力に対応する3Dプリンタ ZPrinter 650。



出力直後は非常にもろいため、丁寧に取り出す。



余分なパウダー(材料)をエアーで吹き飛ばす。



このままでは非常にもろいので樹脂を浸透させ補強すると共に、鮮やかに発色させる。



完成



十分に乾燥させる。



艶を出すためコーティングクリアーを塗装する。